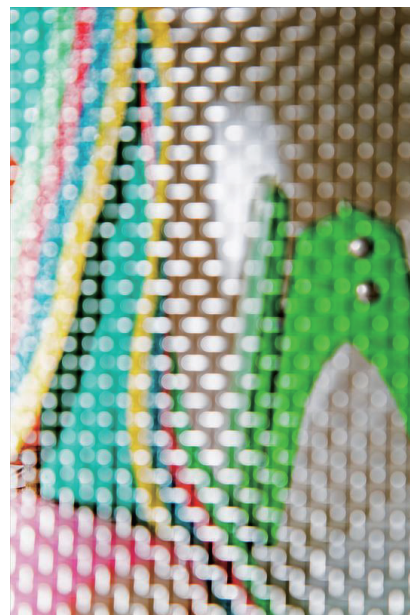


## Keepsakes

KUNST ARZT では、初となる山崎結子の個展を開催します。  
山崎結子は、デジタル処理によって生み出されたかのような色彩豊かで透明感のある画像をストレートフォトで表現するアーティストです。  
レースやワイヤーネットなど透過性のある素材を用い、カメラでの単純なピント調整で生み出される作品世界は「現実」であり、モノ、光、空間で構成する作品の制作プロセスが見えてきます。本展では、収集癖のあった祖母の遺品をモチーフに、カメラ操作による光の表現を加味したストレートフォト作品で構成する予定です。お楽しみに。

(KUNST ARZT 岡本光博)



Nonverbal  
2022

### 経歴

1998 年生まれ 大阪市出身  
2021 嵯峨美術大学 造形学科油画版画領域卒業  
愛知県立芸術大学大学院 美術研究科 在学

### 個展

2022 年 個展「surface」(SUNABA ギャラリー・大阪)

### グループ展ほか

2020 年 第 45 回全国大学版画展 (町田市立国際版画美術館・東京)  
2021 年 オルタナティブな具象 (SUNABA ギャラリー・大阪)  
2021 年 U know they mean (steps gallery・東京)  
2021 年 トゥールビヨン 19 (0 ギャラリー eyes・大阪)  
2021 年 抽象の庭 II (SUNABA ギャラリー・大阪)  
2021 年 第 35 回 京都芸術祭美術部門国際交流総合展 (京都市美術館別館・京都)  
2021 年 つくるもの、つくるあたま (Fab Cafe Nagoya・名古屋)  
2022 年 NEWoMan YOKOHAMA×The Chain Museum Vo.4  
2022 年 現実への挑戦 (NEWoMan YOKOHAMA・横浜)  
2022 年 INDIRECT' 22 (愛知県立芸術大学・愛知)  
2022 年 KUMA EXHIBITION 2022 (ANB Tokyo・東京)  
2022 年 ジャパンスタンダード (0 ギャラリー eyes・大阪)

### 受賞歴

2021 年 SHIBUYA PIXEL ART AWARD Byond pixel art 賞  
2021 年 全国大学版画展 優秀賞  
2021 年 嵯峨美術大学卒業制作教育後援会賞

2023 年 1 月 31 日 (火) から 2 月 5 日 (日)

12:00 から 18:00

会 場 : KUNST ARZT

605-0033 京都市東山区夷町 155-7 2F

問い合わせ



KUNST ARZT 代表 岡本光博

090-9697-3786

kunstarzt@gmail.com

## Keepsakes

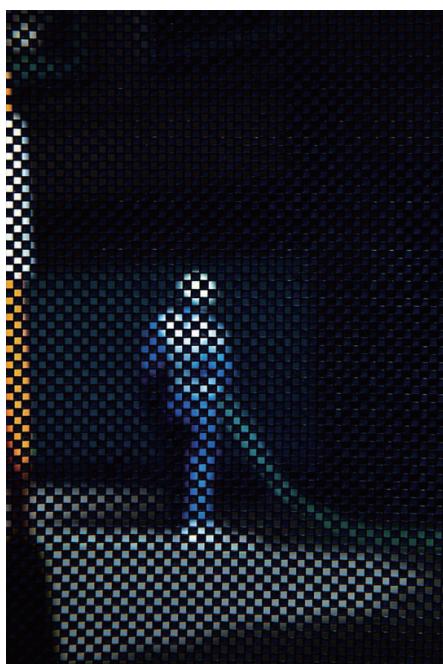
### アーティスト・ステートメント

個人間のコミュニケーションを重要視し制作を行う。

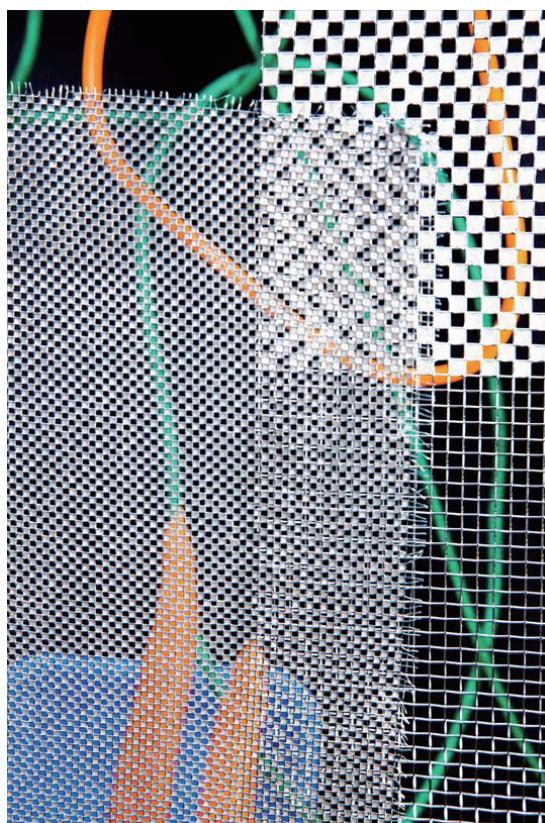
色や形、質感の要素を組み合わせ、鑑賞者に親しまれる表現を意識した制作。

他者を理解することで自身の中で生まれた共感を「他者受容」と解釈し、具現化することを目的とした制作。

この2種のアプローチをすることでそのままの自分で社会と関わりを持つことを試みている。



Lowres image  
2020  
ストレートフォト



SURFACE  
2021  
ストレートフォト  
インクジェットプリントにアルミマウント  
841×1189(mm)



会話の糸口  
2020  
ミクストメディア  
キャンバスにインクジェットプリント、電子ワイヤー、刺繍糸  
841×594mm  
HSP気質の友人と、会話する自分自身をテーマに制作。  
繊細な私たちにとって会話は相手や自身を傷つける  
可能性を孕んでいる。話題提供をすることは例えるなら  
時限爆弾を解除するときのように慎重に判断をしなければなら  
ない。